

Akashi College		Year	2019	Course Title	TOEICⅢ
<b>Course Information</b>					
Course Code	0099	Course Category	General / Elective		
Class Format	その他	Credits	School Credit: 3		
Department	Architecture	Student Grade	5th		
Term	Year-round	Classes per Week	3		
Textbook and/or Teaching Materials	なし				
Instructor	MATSUDA Yasutaka, KITAGAWA Chiho				
<b>Course Objectives</b>					
英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養う。 「日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる」650点以上を取得することをねらいとする。					
<b>Rubric</b>					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を十分に養うことができる。	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養うことができる。	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養うことができない。		
評価項目2	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションが十分できる。	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションが十分できる。	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができない。		
<b>Assigned Department Objectives</b>					
学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (E)					
<b>Teaching Method</b>					
Outline	グローバル化の今日、国境を越えて行き交う情報のほとんどが英語を媒介とするため、英語のコミュニケーション能力を養うことは必須である。世界最大の規模とノウハウを持つ米国のテスト開発公共機関(Educational Testing Service)によって開発されたTOEIC(Test of English for International Communication)を、英語のコミュニケーション能力をはかる指標として活用し、学生の英語運用能力向上を目指すと共に、進路にも役立つようモチベーションのひとつとしたい。				
Style	資格単位なので、授業は行わない。				
Notice	単位認定は、原則指定のTOEICIPテストのスコアにて行います。なお、詳細は掲示等で周知しますので、必ず確認してください。 合格の対象としない欠席条件(割合) 条件なし				
<b>Course Plan</b>					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st			
		2nd			
		3rd			
		4th			
		5th			
		6th			
		7th			
		8th			
	2nd Quarter	9th			
		10th			
		11th			
		12th			
		13th			
		14th			
		15th			
		16th	期末試験実施せず		
2nd Semester	3rd Quarter	1st			
		2nd			
		3rd			
		4th			
		5th			
		6th			
		7th			
		8th			
	4th Quarter	9th			
		10th			
		11th			
		12th			
		13th			
		14th			
		15th			

	16th	期末試験実施せず					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0